

いなづま

題字 小寺寛一

発行所 函館地方電気工事協同組合
 編集総務部
 住所 函館市日乃出町7番22号
 印刷所 龍文堂印刷株式会社



市営函館競輪場 平成14年7月仮オープン

理事長就任あいさつ

理事長 吉田 要

去る五月二十九日の第五十四回通常総代会において役員改選が行われ、不肖私が理事長に再任されました。国内経済の状況は依然として回復のきざしも見えず私達の業界としても多難な時期でもあり、気持ちを新たに組合と電気工事業界の為に努力を致す覚悟であります。引き続き組合員諸兄のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。



去る七月二十六日に『平成十四年度安全大会』が開催されました。

依然として国内の景気は芳しくない状況が続いておりますが、私達の電気工事業界も繁忙と云えないまでも組合員の各社におかれましてはそれぞれ忙しく活動しておられる事と思います。

さて建設業における労働安全につきましては、毎年官民をあげて大々的な啓蒙や指導教育が行われているにもかかわらず昨年度も労働災害事故は一向に減少せず全道的にはむしろ地域によっては増加しているのが現状であります。

本年も七月一日より七日まで『全国安全週間』が実施され建設業各協会及ゼネコン・各現場におきまして安全大会等諸行事が行われたのは皆様既にご承知の通りであります。

私達の電気工事業は八月一日より一ヶ月『全国電気使用安全月間』が始まり、電気災害事故防止を中心とした電気安全大会や諸行事が各地で行われる予定となつております。

私達の電気工事業は通常のいわゆる建設現場における労災事故と共に、そうではない工事場所や箇所、例えば修繕工事や検査工事、又引込線工事や臨時仮設工

いまづな

事など多様な作業の中でいろんな危険がひそんでいる業種であります。そしてわずかな油断が電気災害事故による負傷や停電事故、更には火災事故にまで波及する場合もある訳であります。

ゼネコン等が施工する中規模以上の現場においては一般的に安全に関しての設備も整い、又教育も徹底しておりますお互い気を付けると思われますが、それ以外の小規模な各工事や単独の電気工事におきましては、作業者がそれぞれの自覚のもとに安全な作業と安全な行動を意識する事が必要であります。

我が組合では全道の組合と共に平成四年より、北電により受託している引込線と計測器の施工に試験資格による『引込線工事士』制度を発足させ、安全適正な施工と技術の向上をめざし毎年『無墜落昇降柱法』の訓練を兼ねた安全講習が義務づけられております。

幸い当組合管内では引込線や計測器工事に関しての事故は殆んど発生しておりませんでした。三年前に街路灯修理のため北電柱に昇つて墜落した事故が発生以来は無事故でありましたが去る六月二十三日に検満工事におきましてアーチ火傷災害事故で停電にまで波及した事故が発生いたしました。

事故の詳細は速報で各組合員にお知らせした通りでありますして入院三週間の火傷ですみましたが停電が伴つた事で北電さんには多大な迷惑をおかけ致しました。北電の委託工事で停電に至る事故を起こすとはまことに申証のたたぬ事であります。

この事故に関しましても、作業者が低圧手袋もはめておらずヘルメットも着用していなかつた事で『安全作業の基本的な決め事』を無視した事であると云えます。事故の発生経緯はいろいろと事情があるにせよ、結果として普段よりウルサク云われている『安全装備の不備』があつたのではなく論外の事であります。

安全には『決め事』と『手順』とそれらを確実に守り実行する『義務』と更に『危険予知能力』が必要であると云う事を一人一人が又そのチームなりグループが充分自覚する事が肝要な事と思います。そしてこれ

身であります。まして長期入院や死亡を伴う様な重大災害事故となりますと同僚や会社事業所に多大なる損害や迷惑がかかります。それこそ企業の経営の根幹をゆるがす事態にもなりかねません。いわゆる建設業法的にも『経営事項審査』の中でも大きな失点となります。

不況とは云えこれから時季建設業は最盛期に入ります。当地方に於いては不況の影響もあり関連工事は官庁民間とも減少の傾向にあります。受注競争が激しくなり低価格受注が横行し、受注できてもその内容は大層キビシイものと予想されます。

しかし如何なる状況下であっても工事の安全に関するべきと考えます。

組合員の皆様におかれましては、日常の健康管理に充分留意されまして現場におけるそれぞれの安全管理と安全作業そして交通事故災害の絶滅を期して、各社における指導と訓練・啓蒙に万全を期してご盡力されます様お願いを申し上げます。

そして無事故無災害でのご活躍を心より念願致しております。

役員会だより

第一回役員会

十四・四・二三

一、慶弔報告

(有)佐々木電気工業所代表者逝去

二、貸付報告

二社八〇万円

三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項

- (1) 北海道電気工業組合通常総代会の報告について
 (2) 組合脱退申込みについて
 (3) 渡島支庁による電気工業法の立入検査結果について
 (4) 定期健康診断の実施結果について
 (5) 代表者の変更について

組合脱退申込みについて

◎(有)函館ビデオ社(承認)(十四・二・二八)

◎(有)西岡電気(承認)(十四・四・二八)

- (6) 譲渡・譲受による組合加入申込みについて
 (新)森岡 勝雄 (旧)伊藤 義廣
 ○(株)北弘電社函館支社
 (新)清野 隆 (旧)中田 進
 (新)千秋電気 (旧)千秋電気工業所

平成十四年度事業計画案、予算案について

平成十三年度事業報告、決算報告、剩余金処分案について

- (1) 平成十四年度事業計画案、予算案について
 (2) 平成十四年度役員報酬額、借入金の最高限度額、貸付金の最高限度額の決定について
 (3) 任期満了に伴う役員の改選について



い な づ ま

- 五、技術委員会事項
(1) 北電引込線工事士の認定講習、認定試験の結果について
内線工事会社研修会の開催結果について
提案型技術営業キャンペーン研修会の開催結果について
B/Sデジタル放送と一〇度CS放送講習会の開催結果について
低圧引込線標準施工工法の変更に伴う研修会の開催について
第二種電気工事士試験（学科）準備講習会の開催について
灾害事故防止の徹底について
無墜落昇降柱法訓練の実施について
事業委員会事項
(1) 第三者損害賠償制度の事故報告について
(2) 第三者損害賠償制度の改訂について
第一回役員会 十四・五・二九
- 一、慶弔報告 沢田電設代表者病氣入院
- 二、貸付報告 二社六〇万円
- 三、各支部報告並びに提案事項 各支部それぞれ支部会議を開催
- 四、総務委員会事項
(1) 会計期末監査報告について
(2) 平成十四年度通常総代会について
(3) 平成十四年度第十回大レクリエーションについて
五、事業委員会事項
(1) 第三者損害賠償制度の加入状況について
て
- 第三回役員会
一、貸付報告 一社三〇万円
十四・六・十九

- 二、各支部報告並びに提案事項
各支部それぞれ支部会議を開催
- 三、各支部報告並びに提案事項 各支部それぞれ支部会議を開催
- 四、総務委員会事項
(1) 第十回大レクリエーションの開催結果について
(2) 電気保安功労者の受賞者決定について
(3) 安全大会の実施について
(4) 函館港まつり「ワッショイはこだて」について
(5) 無届工事の防止の徹底について
四、技術委員会事項
(1) 灾害事故の発生並びに防止対策の徹底について
(2) 「でんき元気」キャンペーンの実施状況について
五、事業委員会事項
(1) 第三者損害賠償制度の事故時の取扱いについて
て
- 第四回役員会
一、貸付報告 二社八〇万円
二、各支部報告並びに提案事項
三、総務委員会事項
(1) 第十回大レクリエーションの開催結果について
(2) 電気保安功労者の受賞者決定について
(3) 安全大会の実施について
(4) 函館港まつり「ワッショイはこだて」について
(5) 無届工事の防止の徹底について
四、技術委員会事項
(1) 灾害事故の発生並びに防止対策の徹底について
(2) 「でんき元気」キャンペーンの実施状況について
五、事業委員会事項
(1) 第三者損害賠償制度の加入状況について
て

		組合行事									
		定期健康診断の実施（組合会議室＝一八五名受診）					会議室＝二十一名参加）				
4月2日	9日	5日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日
定期健康診断の実施（組合会議室＝一八五名受診）	「でんき元気」キャンペーン研修会（組合会議室＝二十一名参加）	八雲支部総会（わか松）	「でんき元気」キャンペーントリニティ（八雲支店）	「BSデジタル放送と一〇度CS放送」講習会（組合会議室＝七十七名参加）	いなづま編集会議	「BSデジタル放送と一〇度CS放送」講習会（組合会議室＝七十七名参加）	労働保険更新手続（組合会議室）	道工業組合道外役員研修会・役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（埼玉原）	青年部通常総会（ホテルテトラ）	正副理事長会議	第一回役員会
20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
中央会道南支部役員会・総会に吉田理事長出席（ホテル函館ロイヤル）	中渡島支部会議	会計期末監査室＝二二三名受講）	東支部会議	会計期末監査会議室（二二三名受講）	「でんき元気」キャンペーントリニティ（八雲支店）	商工懇話会に佐藤事務局長出席（ホテル函館ロイヤル）	中央支部会議	道入札制度説明会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（電気会館）	北支部会議	技術委員会	第一回役員会
21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	4月2日
技術委員会	北支部会議	商工懇話会に佐藤事務局長出席（ホテル函館ロイヤル）	中央支部会議	会計期末監査会議室（二二三名受講）	「でんき元気」キャンペーントリニティ（八雲支店）	道入札制度説明会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（電気会館）	中央支部会議	「でんき元気」キャンペーントリニティ（八雲支店）	八雲支部総会（わか松）	「でんき元気」キャンペーントリニティ（八雲支店）	定期健康診断の実施（組合会議室＝一八五名受診）

22日	赤川支部会議
23日	北海道電気協会総会に吉田理事長出席（札幌第一ホテル）
24日	正副理事長会議
25日	中渡島支部会議・観桜会（一乃松）
26日	第二回役員会
27日	第五十四回通常総代会
28日	渡島管内地域人材育成キヤンパス会議に吉田理事長出席（渡島支店）
29日	渡島・桧山地域雇用促進会議に吉田理事長出席（ハーバービューホテル）
30日	第二種電気工事士試験（学科）準備講習会（組合会議室Ⅱ二十一名受講）
31日	中央会事務長会運営委員会に佐藤事務局長出席（五島軒駅前店）
7月1日	厚生年金基金資産運営委員会に佐藤副理事長出席（電気会館）
2日	無墜落昇降柱法訓練（北電旧資材管理所跡地）（七十三名受講）
3日	函館港まつり「ワッショイはこだて」説明会に三浦職員出席（サン・リフレ）
4日	正副理事長会議
5日	第三回役員会
6日	道工業組合役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（電気会館）
7日	中渡島支部会議
8日	中央会道南支部事務長会総会に佐藤事務局長出席（五島軒駅前店）
9日	東支部会議
10日	検満工事緊急事故防止対策会議（組合会議室）
11日	北海道電気工事士試験（技能）準備講習会（組合会議室Ⅱ二十九名受講）
12日	北海道電気安全大会に吉田理事長、受賞者三名出席（札幌共済ホール）
13日	安全大会（ホテルロイヤル柏木）（八七名参加）
14日	中渡島支部会議

15日	道工業組合事業委員会に佐藤副理事長出席（電気会館）
16日	建設業災害防止協議会函館支部理事会・総会に佐藤副理事長出席（建設業会館）
17日	函館港まつり「ワッショイはこだて」責任者会議に三浦職員出席（サン・リフレ）
18日	技術委員会
19日	北支部会議
20日	検満工事合同安全パトロール
21日	赤川支部会議
22日	「でんき元氣」全道連絡調整委員会に酒井副理事長出席（電気会館）
23日	函館市亀田本町五十六一十八函館市大川町十四一十一
24日	函館港まつり「ワッショイはこだて」運行
25日	函館市亀田本町五十六一十八函館市大川町十四一十一
26日	函館港まつり「ワッショイはこだて」運行
27日	函館港まつり「ワッショイはこだて」運行
28日	函館港まつり「ワッショイはこだて」運行
29日	函館港まつり「ワッショイはこだて」運行
30日	函館港まつり「ワッショイはこだて」運行

組合員の消息

一、澤田電設代表者澤田信彦殿病気入院

◎ 代表者の変更

(新)

一、北海電気工事（株）函館支店（赤川支部）
支店長 森岡 勝雄 伊藤 義廣

一、（株）北弘電社函館支社（中央支部）
支店長 清野 隆 中田 進

◎ 住所の変更
(新)
(旧)

一、（株）電気企画工業（北支部）
函館市亀田本町五十六一十八函館市大川町十四一十一

◎ 脱退
一、（有）西岡電気（中央支部）
平成十四年四月二六日

組合員の異動

8月2日 函館港まつり「ワッショイはこだて」に参 加（十字街コースⅡ一二〇名参加）

第54回通常総代会開催

平成十四年度通常総代会が五月二十九日（水）組合大會議室において総代定数八十二名中七〇名（うち委任状提出十一名）が出席して開催された。午後一時三十分開会宣言に次いで、吉田理事長より「本年は役員改選があり、現下の経済状況にてらし平成十四年度予算では昨年同様の緊縮予算で取り組み、組合員の一層の連帯と自助努力を求め、ご協力を期待する」旨の挨拶があつた。

続いて議長の選出に移り、指名推薦により深見秀治氏（共栄電気工業㈱）が選出され議案の審議に入った。

第一号議案

平成十三年度事業報告、財産目録、貸借対照表、損益計算書、及び剩余金処分（案）について承認を求める件

第二号議案

平成十四年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について承認を求める件

第三号議案

役員報酬の決定について

第四号議案

平成十四年度組合借入金の最高限度額の決定について

第五号議案

平成十四年度一組合員に対する貸付金（債務の保証を含む）の最高限度額決定について

第六号議案

理事及び監事の任期満了による改選について

以上の案件のうち第五号議案まで満場一致の承認の



あと第六号議案の役員改選に入った。各支部一名計八名の選舉管理委員を選出し、投票により理事十五名統いて監事三名を選出した。引き続き新役員により臨時役員会が開催され、吉田要氏（函館拓北電業㈱）を理事長に再選し、副理事長についても全員再選され、午後四時二十分総代会は無事終了した。



◎ 北海道経済産業局長表彰

（営業所の部）

三立電気株式会社



酒井好一氏

（個人の部）
加賀電気株式会社



伊東研一氏



（営業所の部）
ユタカ電機株式会社

去る七月二十五日、右の三社が札幌市の共済ホールで開催された北海道電気安全大会において表彰されました。

これは、電気安全について永年にわたり保守保安の運営ならびに教育が十分に行なわれており、他の模範として認められたもので、普段の努力と功績の賜とお慶び申し上げます。

新 役 員 紹 介



理事長
吉田 要
昭和三年八月生
函館拓北電業株式会社
代表取締役



副理事長
佐藤 征次
昭和十三年九月生
佐藤電気工事株式会社
代表取締役



副理事長
酒井 好一
昭和十一年五月生
三立電氣株式会社
代表取締役



副理事長
平沼 冠三
昭和二十四年九月生
樺電工業株式会社
代表取締役



理事（北支部長）
加賀 秀雄
昭和六年八月生
加賀電氣株式会社
代表取締役



副理事長（赤川支部長）
大鎌哲雄
昭和二十三年十月生
大鎌電氣株式会社
代表取締役



理事（八雲支部長）
館脇 涉
昭和十九年十月生
館脇電氣工業株式会社
代表取締役



理事（福島支部長）
繁田 一義
昭和十九年十二月生
株式会社繁田电工
代表取締役



理事（中渡島支部長）
平沼 冠三
昭和二十四年九月生
樺電工業株式会社
代表取締役



理事（中央支部長）
林 一夫
昭和二十五年二月生
日興電氣株式会社
代表取締役



理事（東支部長）
伊東 研一
昭和二十二年一月生
ユタカ電機株式会社
代表取締役



理事（南支部長）
千秋 富夫
昭和十二年九月生
有限会社千秋電氣
代表取締役



理事（江端獎）
江端 奨
昭和二十六年二月生
有限会社ヤマト電氣工業
代表取締役

玉津眞史
昭和二十六年五月生
タマツ電機工業株式会社
代表取締役

理事（江差支部長）

深見秀治

昭和二十四年一月生
共栄電気工業株式会社
代表取締役吉田好
昭和三十四年十二月生
株式会社谷電気工業所
代表取締役大倉直
昭和三十五年二月生
大倉電気株式会社
代表取締役

監事

對馬豊四郎
昭和三〇年三月生
株式会社對馬電設
代表取締役

監事

役員担当業務

新加入組合員の紹介

去る五月二十九日開催の第五十四回通常総代会で選出された理事十五名の担当業務が、次の通り決まりましたのでお知らせ致します。

尚、各委員会の業務によりましては、理事以外の皆様にもいろいろご協力いただかなければなりませんので、よろしくお願ひ申し上げます。

一、総務委員会

委員長 佐藤副理事長

委員 林、伊東、深見各理事

一、技術委員会

委員長 酒井副理事長

委員 加賀、繁田、玉津、千秋各理事

一、事業委員会

委員長 大鎌副理事長

委員 平沼、館脇、江端、坪各理事



◎金融委員会
委員長 吉田理事長
委員 佐藤副理事長、加賀理事
◎いなづま編集委員会
委員長 伊東理事
委員 吉田理事長、大鎌副理事長、平沼理事
林理事、玉津理事



島田晃
昭和四十三年四月二十四日生
上磯町久根別一丁目二三一-二五
電話七三一三三三三

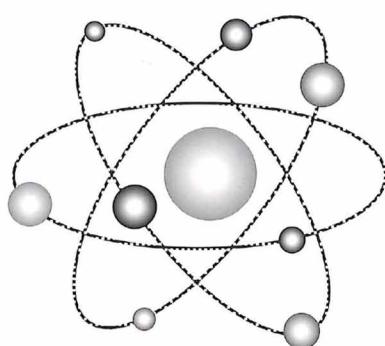


(有)東陽電気工事（中渡島支部）
島田晃
昭和三十三年一月八日生
上ノ国町字北村一六五一三
電話〇一三九五五一三三三六六

◎港まつり委員会
委員長 佐藤副理事長
委員 平沼理事
酒井副理事長、大鎌副理事長、加賀理事
林理事、玉津理事

◎いなづま編集委員会
委員長 伊東理事
委員 吉田理事長、大鎌副理事長、平沼理事
林理事、玉津理事

平成十四年度加入の方をご紹介いたします。
(加入年月日) 平成十四年四月一日



い な づ ま

恒例の大レクリエーション大会が七月七日(日)に開催された。昨年は残念ながら雨天中止となり、二年ぶりの開催となつたが今年は雨天でも支障ない様にと会場をグリーンピア大沼に移し大会当日を迎えた。今回も雨天となつた為体育馆にて行なわれ参加人数も三五〇名を越え午前十時の開会式を迎えた。

大倉青年部長の開会宣言、大会長の吉田理事長挨拶、来賓の北電函館支店小山営業部長、北海道電気資材卸業協同組合函館支部加藤支部長、井田のりゆき函館市議会議員の三氏から祝辞を頂いた。

シケン大会を皮切りに各競技及びゲームが始まった。

○×ゲームで全員頭の体操をした後、各支部対抗綱引き競技に入った。各支部、北電チーム、電材チーム共一回戦より全力投人で、激戦の末準決勝進出は東支部、北支部、赤川支部、北電チームとなり午後の準決勝、決勝を待つ事となつた。特に今回初めて赤川支部が応援団を急遽結成しエールを送ったのは新鮮でかつ面白く場を大いに盛り上げた。その後、子供対象の紅白玉入れ、借物ゲームと続き各々参加者は熱が入り笑いも混じりながら昼食時間となつた。午後はまずビンゴゲームから始まり、続いて女性だけの綱引き大会、椅子取りゲームを行ない、いよいよ綱引きの準決勝、決勝が行なわれた。準決勝は東支部と北支部が勝ち抜き両支部による決勝は各々の応援合戦も賑やかに一進一退の好勝負であつたがついに北支部に凱歌が上がつた。綱引きの余韻が残る中、最後の大抽選会が行なわれ、いつもながらの歓声と溜息が聞かれ今年の大レク

リエーションも終わりに近づいた。

閉会式では吉田大会長より綱引き大会の優勝チーム北支部と準優勝の東支部に各々理事長杯を手渡した後実行委員長の佐藤副理事長より大会が盛会に終わった事と準備に苦労された青年部へのねぎらい、協賛して戴いた北海道電力と各電材会社への御礼の挨拶、そして故工藤電気商会工藤社長の発案で始まつた大レクリエーションが十回目を迎えた事に關し、工藤社長の功績を称えかつその意思を引き継ぎ大レクリエーションを組合の行事として支えて来た組合員、関係者に対しが感謝の言葉を述べ、無事閉会となつた。



第十回 大レクリエーション開催

平成十四年度 安 全 大 会

七月二十六日ホテルロイヤル柏木において平成十四年度の安全大会が開催されました。組合員約百九十名が出席。全員で物故者に黙祷をささげたあと、大会長吉田理事長が挨拶に立ち「電気工事が多様化して現場作業も多岐にわたるため多くの危険が存在する、わずかな油断が事故につながる可能性があるので、作業に従事される方々は自覚をもつて安全な作業を心掛けてほしい」と呼び掛けた。

来賓の挨拶では北海道電力㈱函館支店の池田聖正副支店長が「今年は管内でも残念ながら災害が発生しているが災害を起こさせないためには何が必要で重要な鍵に考えてほしい」と述べた。

安全講話では函館労働基準監督署の多賀彰安全衛生課長、函館中央警察署の赤岡義幸企画規制係長、同中央警察署の三浦聖隆暴力団対策係長、

北海道電力㈱函館支店の正源悌二配電グループ副長がそれぞれの立場から有意義な講演。

最後に(有)里見電気工事の矢本剛氏が力強く安全宣言を行つて閉会となつた。



函館港まつり 「ワッショイはこだて」 (開港一四三年・市制施行八十周年)

今年の「函館港まつり」は開港一四三年・市制施行八十周年を記念して開催されました。初日の八月一日には恒例の道新全国花火大会が盛大に開催され、夜空に八千発の花火が色とりどりに打ち上げられ、市民・観光客約七万数千人が酔いしました。

当組合も例年通り「ワッショイはこだて」十字街コースに参加する事となり、七月上旬より準備に入った。

八月一日・二日には組合員のボランティアの協力で山車（ピカチュウ）の電飾やスズメの飾り付け、放送機材の調整を行い立派に仕上がりました。

八月二日パレード当日は、日中より気温が二十八度まで上がり、例年と違ひ良いパレード日和になり、午後六時頃より例年の集合場所である銀座通りに組合員とその家族、資材問屋の社員、青年部の諸君等々が当組合のハッピを纏って続々と集合した。

用意した握り飯を頬張りビール・ワンカップ等で祭り気分を盛り上げた後、山車を囲んで佐藤副理事長の指導で「電線マン音頭」の仕上げの練習をして出番準備を整えた。

総勢一二〇名が、ひときわ明るいピカチュウの山車を先頭に、青年部が扮する「電線マン」を筆頭として八列縦隊に整列し、隊列背後からは二台の高所作業車が投光器で煌々と照らしだした。

今年は例年以上に参加者全員が整然と練り歩き、沿道の観客が多く、お馴染みとなつた当組合の電線マン踊りは大変好評で、歓声や拍手も多く、なかには飲物を踊り手に差し入れたり隊列に入つて一緒に踊りだす

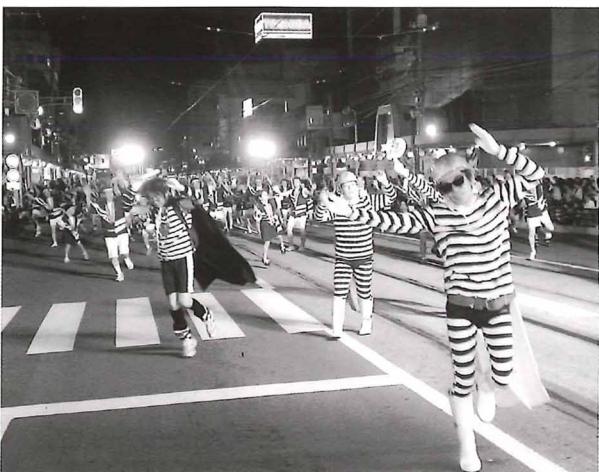


観客もいて大変盛り上がりました。

駅前を右折しての大門方面の沿道は、多くの市民・観光客で溢れ、両側のアーケードの上からは紙吹雪が舞い、広小路の審査員席では井上市長を始め審査員全員の盛んな拍手と声援を受け無事パレードは祇園通りに到着し解散となつた。

その後恒例の直会を行ない、軽食とビールで気勢をあげて今年のパレードは盛会裡に無事終了した。

毎年協力をいたいでいる青年部の諸君を始め、組合員の皆様、ご協賛をいたいた問屋・メーカー各社に対しても厚く御礼申し上げます。



無墜落昇降柱法訓練



引込線工事士を対象とした無墜落昇降柱法訓練が六月十一日（火）に北電旧資材管理所跡地で実施された。当団体は、今年度新たに資格を取得した十四名を含む七十三名が午前・午後の部に分かれ、ビデオによる昇降柱の基礎知識を学んだ後、模擬電柱を使用しての実技訓練が行なわれ全員熱心に受講した。

業務多忙の中、講師を務めていた北電函館支店配電グループの皆様には誌上をかりて厚くお礼申し上げます。

又、江差支部（七月二九日、十一名受講）においても北電江差営業所の協力を得て実施されました。

（註）引込線工事士には安全技能講習の受講が義務づけられており、更に五年（平成十四年より三年から五年に変更）ごとの再講習を受けなければならない事になります。正當な理由がなく受講を怠った場合は認定の取消しを受けますのでご注意願います。

第一種電気工事士試験 受験準備講習会

平成十四年度の第一種電気工事士試験は、筆記が六月九日、技能が七月二十八日に実施された。

当組合ではこれに先立ち、恒例の受験準備講習会を左記の通り開催した。

○筆記講習 六月五日～七日（午前九時～午後五時）
午前 理論（松浦） 配電理論（松浦） 施工鑑別（酒井）
午後 法規（大鎌） 設計製図（酒井） 材料機器（大鎌）
試験（酒井・加賀）

○技能講習 七月二十四日～二六日（午前九時～午後五時）
午前 資材選別（酒井・大鎌）
午後 単位作業（酒井・對馬・五十嵐）

受講者は筆記二十一名、技能二十九名で、国家試験の結果合格率は、筆記七六・二%（技能は未発表）で全国平均（六一・七%）に比べて極めて高い合格率であった。

講師の皆様には大変ご多忙のところご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

講師各位



松浦 大和氏
(北電函館支店配電G)
酒井 好一氏
(三立電気株)
大鎌 哲雄氏
(大鎌電気株)
五十嵐照夫氏
(有)五稜郭カスガ
(株)對馬電設
對馬豊四郎氏

編集後記

○毎年八月は「全国電気使用安全月間」です。本号が発刊される頃は終わりに近いかも知れませんが、月中旬に限らず労働災害と電気事故の防止、電気保安の確保を意識して日頃より仕事に取り組んでいきましょう。

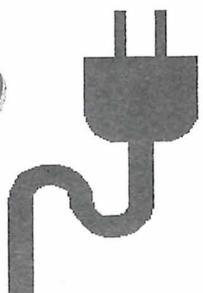
○当組合も五月の総代会において新しい理事二名監事一名も選出され、七月の大レクリエーション・八月の港まつりワッショイはこだてのパレード参加、その他各種講習会も順調に消化されています。

今年も半年をすぎてしましましたが組合員の皆様の苦悩は仕事の量の少なさと価格の安さではないでしょうか。量で言いますと昨年比、住宅でマイナス20%、非住宅でマイナス10%になるとの予測も出ています。急な好転は当分望めそうにない状況が続いています。が他の地方都市に比べるとこの管内は地理的に他都市からの入り込みが少なく、実際の競争は地元業者と大手の間で起こっている様な場合が多い様です。競争は避けては通れないでしょうが、度を越えた競争は首を締めるだけでは……協同組合の基本は零細・弱少業者の共存共栄だと思います。組合員はいわゆる「業界」の中で商売をされている方が多いはずですので、協力出来るものは協力してこの難しい時代を乗り切っていただきたい。

この様な中で今年三月より提案型技術営業「げんき電気キヤンペーン」もスタートしていますが実際の運動の中では種々の問題点も出て来ると思われます。即実利には結びつかない時間の掛かる運動かもしだれませんが我々電気工事業界の構造改革の第一弾として、取り組まれている組合員の皆様には是非とも成果を上げてくださる様お願いします。

国民年金にプラスする公的な

国民年金基金に加入しませんか?



全日本電気工事業国民年金基金に加入できる方は・・・

- ✿ 電気工事業に従事している事業主と従業員（家族従業員）の方。
- ✿ 国民年金の第1号被保険者で、国民年金保険料を納付しているか、又は納付意志のある方。
- ✿ 年齢が満20歳以上60歳未満の方。
- ✿ 地域型や他の職能型国民年金基金に加入していない方。

*国民年金保険料を免除されている・農業者年金に加入している方は加入できません。



基金についてのお問い合わせは……

都道府県電気工事(業)工業組合又は、全日本電気工事業国民年金基金まで

全 日 本 電 气 工 事 業 国 民 年 金 基 金 事 務 局
〒105-0014 東京都港区芝2-9-11 全日電工連会館1F
フリーダイヤル：0120-43-8160
F A X：03-5232-5732

あしたの光で “まごちよい” を作ります。

東芝ライテック株式会社

北海道電材営業部函館営業所

040-0062
函館市大繩町二十一番十四号
電話四一二二二四一

A&P
快適を科学します

松下电工株式会社

041-0824
函館市西桔梗町五八九番地一〇七
電話 函館 四九一-一五二五

電気設備機器資材の総合卸商社

大興電機株式会社

本社 041-0824
函館市西桔梗町五八九一三五
電話代四九一六二一一
セソタ! 041-0851
函館市本通一丁目二五一七
電話五一一六〇三〇
山越郡八雲町内浦町一三四一五
電話(0376)31336

未来環境を語る・造る

株式会社
函館営業所
工三十七

041-0811
函館市富岡町二丁目四一
電話四三一三〇一一(代表)
本社 札幌・営業所 釧路、苫小牧

電気工事材料
音響通信機器
総合商社

石垣電材株式会社

本支社 060-0006
札幌市中央区北六条西一丁目一番地
函館営業所 040-0074
苫小牧市新中野町一丁目三番二号
函館市松川町五番十号
(一四四)三四一四三七番代
(一三八)四五一五三〇番代

松下電工
日立電線
(株)代理店
特約店

北進商事株式会社

040
—
0021
函館市的一場町十九番二十二号
電話番号
五五五二二〇一五
五五三七四

情報社会をパフォーマンスする

田中商事株式会社

函館営業所

電設資材総合卸

有限会社
アイワ電材

041
—
0824
函館市西桔梗町五一四番十五号
TEL(〇一三八)四九一三三三六
FAX(〇一三八)四九一三〇三〇